

あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

ニッポン全国和菓子の食べある記
京阪神七福神めぐりご利益さんぽコース
隠れ疲労

畑 主税／著
あんぐる／著
梶本 修身／著

誠文堂新光社
メイツ出版
朝日新聞出版

『DIYで火の暮らしを楽しむ』 地球丸

寒いこの季節、ゆらめく炎を見ながら手をかざして温まる方法には、格別感がありませんか。昔はあたりまえだった「火の暮らし」ですが、便利になった今だからこそ、魅力を感じ、生活に取り入れようとする人が増えてきました。それも手作りで。この本は、副題のとおり“火遊びにあこがれる大人たちのDIYバイブル”。料理や焚き火を楽しむ「火の道具」のDIY実例や作り方を写真で詳解しています。ピザ窯や本格的石焼き芋窯、ふっくらご飯が炊ける土かまど等々。作り方を見るだけでもわくわくしますよ。



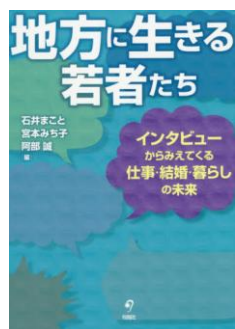
わたしの暮らしのヒント集 3
大人暮らしで見直した10のもの
無垢材で作る本格木工家具入門
色を楽しむ大人のおしゃれ
毎日使える定番のこどもニットくつした
かわいくて便利な移動ポケット
ヘアゴム1本のゆるアレンジ
「きょうの料理」くらべて選べるわが家の味
クックしが
つくってみたい茶席の和菓子十二月
アイデアノートで普通の部屋がなぜか可愛くなる
家事代行のプロが教えるかしこいそうじ術

暮らしの手帖編集部／著
暮らしの手帖社
主婦と生活社
スタジオタッククリエイティブ
堀川 波／著
誠文堂新光社／編
工藤 由布／著
滋賀の食事文化研究会食事バランス部会／編
清 真知子／著
まどなお／著
家事代行サービスCaSy／著
暮らしの手帖社
マイナビ出版
誠文堂新光社
ブティック社
セブン&アイ出版
日本放送出版協会
サンライズ出版
淡交社
KADOKAWA
学研プラス

社会・教育・福祉

日本史の内幕
保守の真髄
忖度社会ニッポン
注文をまちがえる料理店

磯田 道史／著
西部 邁／著
片田 珠美／著
小国 士朗／著
中央公論新社
講談社
KADOKAWA
あさ出版



『地方に生きる若者たち インタビューからみえてくる仕事・結婚・暮らしの未来』

石井まこと（ほか）／編 旬報社

衰退する地域、個人化・孤立化する若者たち。地方圏に暮らす若者たちは、とりまく社会の変化に対して、どのような困難を抱えて生活しているのか。インタビュー調査をもとに、社会学・経済地理学・教育学といった多様な研究者が考察しています。そして、若者が地方圏で働き暮らしてゆくための支援政策とその課題を述べ、就労支援や結婚支援といった個別の支援政策ではなく、自立した生活を営むことができる仕組みづくりこそが重要であると論じます。

子どもたちの生きるアフリカ
しめかざり
親子で学ぶスマホとネットを安心して使う本

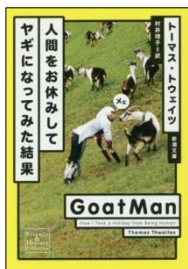
清水 貴夫／編
森 須磨子／著
鈴木 朋子／著
昭和堂
工作舎
技術評論社

自然・ビジネス・産業

琵琶湖岸からのメッセージ
似ている動物「見分け方」事典
歌う鳥のキモチ

西野 麻知子／(他)編 サンライズ出版
木村 悦子／著 ベレ出版
石塚 徹／著 山と溪谷社

『人間をお休みしてヤギになってみた結果』 トーマス・トウェイツ/著 村井理子/訳 新潮社



とかくこの世は生きづらく、窓の外の鳥を眺めて「あんなふうには生きられたらなあ……」と嘆息することもしばしば。33歳・フリーデザイナーの著者は、「未来について心配する」ことがつくづく嫌になり、人間をお休みして動物になる！ というプロジェクトを思いつきます。まず考えたのは、身体に対する首の割合がヒトと近い象。でも、どうも象の体を作って動かすのは難しそう……そこで友人の紹介でシャーマンへ相談にゆき、すすめられたのはヤギになること。四つの胃を使って草を消化し、四足歩行で岩山を自在にかけまわるヤギに、どうしたら近づけるのでしょうか。トーマスの挑戦が始まります。

図解でわかる！ 段取り時間術
あなたの「アイデア」商品がお店に並びます！
現場で使える！ 「なぜなぜ分析」で機械保全
農学が世界を救う！
図解でよくわかるタネ・苗のきほん
実践事例でわかる獣害対策の新提案
日本人ときのこと
トコトンやさしい小売・流通の本

藤原 毅芳／著 秀和システム
遠藤 伸一／著 日本地域社会研究所
竹野 俊夫／著 日刊工業新聞社
生源寺 真一／(他)編著 岩波書店
農業共済新聞／編 誠文堂新光社
岡村 稔久／著 家の光協会
鈴木 邦成／著 山と溪谷社
日刊工業新聞社

芸術・趣味

絶景！ 日本全国ロープウェイ・ゴンドラコンプリートガイド
無垢材で作る本格木工家具入門
うちの鳥の老いじたく
びわ湖・ブライアンが目
もっと知りたいターナー
感動！ ナイトフォトの撮り方ガイド
ペンキのキセキ
めぐる日本のモノづくり
はじめてでもかんたん、かわいい！ UVレジンアクセサリー事典140

中島 信／著 扶桑社
スタジオタッククリエイティブ
細川 博昭／著 誠文堂新光社
ブライアン・ウィリアムズ／著 ふたば書房出版局
荒川 裕子／著 東京美術
玄光社
タクマ クニヒロ／著 雷鳥社
美術出版社
Tink create／編 西東社

『おもしろ張り子』 前田ビバリー/著 グラフィック社

木や粘土の型に和紙をはって人形やおもちゃをつくる張り子。福を呼ぶ「招き猫」・「福助人形」、合格祈願や家内安全の願いを込めた「だるま」、季節飾りの「おひなさま」など、日本全国にはさまざまな張り子があります。どれも、まるっこく愛らしい形で、見ているだけでほっこりします。作り方はシンプルで、材料も型になる粘土、新聞紙と和紙、のり、着色用の絵の具があればOK。あなただけのオリジナル張り子を作ってみませんか。



木のものづくり探訪
かわいいポケット折り紙
阿久悠と松本隆
「わろてんか」を商いにした街大阪
歌丸ばなし
永世名人直伝！ 完全版“自然流”詰将棋

西川 栄明／著 創元社
藤本 祐子／著 日貿出版社
中川 右介／著 朝日新聞出版
廣田 誠／著 NHK出版
桂 歌丸／著 ポプラ社
中原 誠／著 日本将棋連盟

ことば・文学・小説

わたしの本棚

にほんごではなそう！

枕詞はサッチャン

兼好法師

ありがとうのかんづめ

中江 有里／著

松本 節子／(他)著

内藤 啓子／著

小川 剛生／著

俵 万智／著

PHP研究所

ジャパンタイムズ

新潮社

中央公論新社

小学館

『^{たすき}褌を我が手に』 蓮見恭子／著 光文社

かつて実業団チームに所属し、オリンピックを目指していたマラソン選手・千吉良朱里の現在の肩書は、「^{なにわ}浪華女子大学駅伝部監督」。突然チームが休部となり、新設された駅伝部の監督への転身を打診されたのだ。駅伝部の創部は新理事長の肝入りで、三年で全国大会出場を目指して欲しいと言われるが、選手獲得は難航する。ようやく集まったのは、「陸上経験ゼロ」、「インターハイで優勝しながらも現在はスランプ中」など性格や才能、経験がバラバラな選手たち。指導経験が全く無い朱里は、彼女たちを全国クラスの選手へと導くことができるのか？



『スケートボーイズ』 最終舞台を前に切磋琢磨するフィギュアスケート選手と、彼を追う記者を描く
 『これは経費で落ちません！ 3』 経理一筋6年の森若さん。ある日契約社員から相談されて
 『おもかげ』 定年の日に倒れたある男。戦後日本を生き抜いた彼の過去は、地下鉄の暗闇に灯る
 『くちなし』 愛する人へ贈った身体の一部。運命の人の身体に咲く花。幻想の短編集、直木賞候補作
 『爺子河岸 剣客船頭 18』 骸になっていた髪結い、消息を絶った子ども。事件には繋がりが
 『奈良町あやかし万葉茶房』 あやかしのお気に入りには高校生のそらんじる万葉集？ 温かな物語
 『角の生えた帽子』 彼らの心の暗闇や地獄は、我らの中に。行き止まりの人間を描いたホラー短編
 『パトリオットの引き金』 交通事故死した自衛官は、スーダンで何を見たのか——鮮烈な警察小説
 『裏走りの夜 大江戸木戸番始末 6』 謎の老人が繰り出す必殺技は足蹴り！ 痛快時代シリーズ
 『カネと共に去りぬ』 医療×不条理＝「医呆人」「アルジャーノンにギロチンを」「変心」……？
 『砂上』 いつか作家になりたいと夢見ながら北で暮らす女。冷徹な編集者が彼女の運命を変える
 『一〇五度』 中学3年生がイスのデザインコンペに極秘参加！ 大事なものは「ちょっと支え合う」角度
 『ねこ町駅前商店街日々便り』 赤字ローカル線終点にあるシャッター商店街。起死回生の鍵は猫
 『駐在日記』 平和な田舎だって事件は発生！ ワケありな謎を解決するのは駐在さんと妻(元医者)
 『いのち』 ガンと心臓の病に冒された私。長い作家人生で出会った男たちと友の死が脳裏に蘇る
 『みさと町立図書館分館』 33歳独身、実家暮らし。訪れる人々の暮らしに親しむ図書館員の物語
 『高架線』 風呂トイレつき、駅近家賃3万円。退去時には次の住人に引き継ぎをすること——
 『逆さに吊るされた男』 オウム真理教とは何だったのか。死刑囚との交流から世紀の大事件を描く
 『酒が仇と思えども』 酒で悩む人を救いたいと願うのは酒屋の跡継ぎ。吞まずに酔える時代小説
 『ナックルな三人』 詩人兼絵本作家、若年性認知症の画家、そして一人の女性。遅れてきた青春
 『大獄 西郷青嵐賦』 この国の運命を切り拓く。島津斉彬の命を受け、西郷は東奔西走する
 『西郷どん！』 上製版(前編・後編)、並製版(上中下) NHK大河ドラマ原作。予約の際はご注意ください
 『たゆたえども沈まず』 ゴッホの「世界を変える一枚」を生んだのは、ある日本人画商との出会い
 『ノーマンズランド』 同僚の殉職に打ちのめされた姫川玲子。次の事件にも行き詰ってしまい
 『もってけ屋敷と僕の読書日記』 尾道に現れた奇妙な自動販売機。少年は老人と出会う
 『意識のリボン』 このままならない世界で、女たちはひたむきに生きる。人生の扉をひらく短編集
 『東京しるしのある風景』 その土地ならではの「風景印」に誘われ、東京23区をてくてく散歩
 『リンドグレーンの戦争日記』 ピッピの生みの親がスウェーデンで見つめた大戦

碧野 圭／著 実業之日本社
 青木 祐子／著 集英社
 浅田 次郎／著 毎日新聞出版
 彩瀬 まる／著 文藝春秋
 稲葉 稔／著 光文社
 遠藤 遼／著 双葉社
 宇佐美 まこと／著 KADOKAWA
 梶永 正史／著 講談社
 喜安 幸夫／著 光文社
 久坂部 羊／著 新潮社
 桜木 紫乃／著 KADOKAWA
 佐藤 まどか／著 あすなろ書房
 柴田 よしき／著 祥伝社
 小路 幸也／著 中央公論新社
 瀬戸内 寂聴／著 講談社
 高森 美由紀／著 産業編集センター
 滝口 悠生／著 講談社
 田口 ランディ／著 河出書房新社
 中島 要／著 祥伝社
 ねじめ 正一／著 文藝春秋
 葉室 麟／著 文藝春秋
 林 真理子／著 KADOKAWA
 原田 マハ／著 幻冬舎
 菅田 哲也／著 光文社
 三川 みり／著 新潮社
 綿矢 りさ／著 集英社
 松田 青子／著 河出書房新社
 アストリッド・リンドグレーン／著 岩波書店

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。